

第166期 貸借対照表及び損益計算書  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

|             |       |
|-------------|-------|
| 貸借対照表 ..... | P1    |
| 損益計算書 ..... | P2    |
| 個別注記表 ..... | P3～P6 |

日鉄鋼管株式会社

貸借対照表

(令和4年3月31日現在)

(単位:百万円)

| 科目       |          | 金額       | 科目        |        | 金額     |
|----------|----------|----------|-----------|--------|--------|
| 流        | (資産の部)   |          | (負債の部)    |        |        |
|          | 流動資産     | 69,104   | 流動負債      | 債      | 25,837 |
|          | 現金及び預金   | 4        | 買掛金       |        | 19,192 |
|          | 売掛金      | 12,984   | 短期借入金     |        | 2,231  |
|          | 商品及び製品   | 4,414    | 未払金       |        | 2,917  |
|          | 半製品      | 3,262    | 前受金       |        | 6      |
|          | 原材料及び貯蔵品 | 6,523    | 未払費用      |        | 111    |
|          | 預け金      | 31,692   | 未払法人税等    |        | 448    |
|          | 短期貸付金    | 5        | 賞与引当金     |        | 683    |
|          | 未収入金     | 10,071   | その他       |        | 245    |
|          | その他      | 144      |           |        |        |
|          | 固定資産     | 29,384   | 固定負債      |        | 1,616  |
|          | 有形固定資産   | 13,967   | 退職給付引当金   |        | 100    |
|          | 建物       | 2,971    | 役員退職慰労引当金 |        | 90     |
| 構築物      | 476      | 繰延税金負債   |           | 1,406  |        |
| 機械及び装置   | 5,119    | その他      |           | 19     |        |
| 車両及び運搬具  | 10       |          |           |        |        |
| 工具器具及び備品 | 435      |          |           |        |        |
| 土地       | 4,806    |          |           |        |        |
| リース資産    | 4        |          |           |        |        |
| 建設仮勘定    | 142      | 負債合計     |           | 27,453 |        |
| 無形固定資産   | 296      | (純資産の部)  |           |        |        |
| のれん      | 296      | 株主資本     |           | 71,035 |        |
| その他      | 0        | 資本金      |           | 5,831  |        |
| 投資その他の資産 | 15,121   | 資本剰余金    |           | 14,298 |        |
| 投資有価証券   | 17       | 資本準備金    |           | 4,915  |        |
| 関係会社株式   | 13,134   | その他資本剰余金 |           | 9,382  |        |
| 関係会社出資金  | 1,376    | 利益剰余金    |           | 50,905 |        |
| 投資不動産    | 30       | 利益準備金    |           | 524    |        |
| その他      | 562      | その他利益剰余金 |           | 50,380 |        |
|          |          | 設備改善積立金  |           | 10     |        |
|          |          | 配当準備積立金  |           | 230    |        |
|          |          | 圧縮記帳積立金  |           | 4,162  |        |
|          |          | 別途積立金    |           | 14,351 |        |
|          |          | 繰越利益剰余金  |           | 31,627 |        |
|          |          | 純資産合計    |           | 71,035 |        |
| 資産合計     | 98,489   | 負債・純資産合計 |           | 98,489 |        |

## 損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:百万円)

| 科 目          | 金 額    |
|--------------|--------|
| 売上高          | 69,639 |
| 売上原価         | 59,229 |
| 売上総利益        | 10,410 |
| 販売費及び一般管理費   | 5,151  |
| 営業利益         | 5,258  |
| 営業外収入        | 56     |
| 受取配当金        | 698    |
| 技術指導料        | 54     |
| 受取賃貸料        | 133    |
| その他          | 24     |
| 営業外費用        | 966    |
| 賃貸収入         | 66     |
| 固定資産除却       | 31     |
| その他          | 34     |
| 経常利益         | 131    |
| 税引前当期純利益     | 6,093  |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,093  |
| 法人税等調整額      | 1,751  |
| 当期純利益        | △ 117  |
|              | 1,634  |
|              | 4,459  |

## 個別注記表

### (重要な会計方針)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
  - (1) 子会社株式及び関連会社株式  
移動平均法による原価法によっております。
  - (2) その他有価証券  
市場価格のない株式等…移動平均法による原価法によっております。
2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)であります。
3. 固定資産の減価償却の方法
  - (1) 有形固定資産 …… 定額法であります。  
なお、主な耐用年数は建物14年～50年、機械及び装置11年～14年であります。
  - (2) 無形固定資産 …… 定額法であります。  
なお、主な耐用年数はのれん5年、自社利用のソフトウェア5年であります。
  - (3) 投資不動産 …… 定額法であります。  
なお、主な耐用年数は建物15年～31年であります。
4. 引当金の計上基準
  - (1) 賞与引当金 …… 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度の負担額を計上しております。
  - (2) 退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づいて計上しております。なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定率法により翌事業年度から損益処理することとしております。また、過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数(10年)による定額法により損益処理しております。
  - (3) 役員退職慰労引当金 …… 役員の退職慰労金の支払に備えるため、内規に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。
5. 収益及び費用の計上基準… 製品の販売に係る収益は、主に製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて製品を引き渡す履行義務を負っております。当該履行義務は、製品を引き渡す一時点において、顧客が当該製品に対する支配を獲得して充足されると判断し、引渡時点で収益を認識しております。  
ただし、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、製品の国内の販売において、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。
6. 外貨建資産・負債の本邦通貨への換算基準  
外貨建金銭債権債務は期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
7. 連結納税制度からグループ通算制度への移行にかかる税効果の適用  
「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規程に基づいております。  
なお、翌事業年度の期首から、グループ通算制度を適用する場合における法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示の取扱いを定めた「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号2021年8月12日)を適用する予定です。

### (会計方針の変更)

1. 収益認識に関する会計基準等の適用  
「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、約束された財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取る見込まれる金額で収益を認識することとしております。  
収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当事業年度の期首残高へ与える影響はありません。また、当事業年度の損益に与える影響もありません。
2. 時価の算定に関する会計基準等の適用  
「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当事業年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、当事業年度に与える影響はありません。

(貸借対照表関係)

|                                 |            |
|---------------------------------|------------|
| 1. 関係会社に対する金銭債権債務               |            |
| 短期金銭債権                          | 34,046 百万円 |
| 短期金銭債務                          | 11,122 百万円 |
| 2. 有形固定資産の減価償却累計額               | 31,794 百万円 |
| 3. 投資不動産の減価償却累計額                | 94 百万円     |
| 4. 債務保証                         |            |
| 下記会社の金融機関からの借入に対して債務保証を行っております。 |            |
| ニッポン・スチール・パイプ・インディア             | 128 百万円    |
| 計                               | 128 百万円    |

(損益計算書関係)

|                 |            |
|-----------------|------------|
| 1. 関係会社との取引高    |            |
| 営業取引による取引高      |            |
| 売上高             | 14,625 百万円 |
| 仕入高             | 21,024 百万円 |
| 営業取引以外の取引による取引高 | 870 百万円    |

(株主資本等変動計算書関係)

1. 当事業年度の末日における発行済株式の数  
普通株式 32,676,977 株
2. 剰余金の配当に関する事項

配当金支払額

| 決議                | 株式の種類 | 配当金の総額<br>(百万円) | 1株当たり<br>配当額(円) | 基準日       | 効力発生日     |
|-------------------|-------|-----------------|-----------------|-----------|-----------|
| 令和3年6月24日<br>株主総会 | 普通株式  | 950             | 29円09銭          | 令和3年3月31日 | 令和3年6月25日 |

(金融商品に関する注記)

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金及びグループ間のキャッシュマネジメントシステム等に限定しております。売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。なお、短期借入金当社は当社の子会社から借入れているもので日本製鉄グループの効率的な資金運用・調達を実施する為のものであります。

2. 金融商品の時価等に関する事項

令和4年3月31日(当期の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等(貸借対照表計上額14,527百万円)は含めておりません。また、現金は注記を省略しており、預金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位:百万円)

|             | 貸借対照表<br>計上額(*) | 時価(*)    | 差額 |
|-------------|-----------------|----------|----|
| (1) 売掛金     | 12,984          | 12,984   | —  |
| (2) 預け金     | 31,692          | 31,692   | —  |
| (3) 短期貸付金   | 5               | 5        | —  |
| (4) 未収入金    | 10,071          | 10,071   | —  |
| (5) 買掛金     | (19,192)        | (19,192) | —  |
| (6) 短期借入金   | (2,231)         | (2,231)  | —  |
| (7) 未払金     | (2,917)         | (2,917)  | —  |
| (8) 前受金     | (6)             | (6)      | —  |
| (9) 未払費用    | (111)           | (111)    | —  |
| (10) 未払法人税等 | (448)           | (448)    | —  |

(\*)負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(賃貸等不動産に関する注記)

賃貸等不動産の総額に重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(税効果会計関係)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

|               |                    |
|---------------|--------------------|
| 繰延税金資産        |                    |
| 賞与引当金 .....   | 208 百万円            |
| 減価償却超過額 ..... | 160 百万円            |
| 未払事業税 .....   | 99 百万円             |
| 関係会社株式 .....  | 1,499 百万円          |
| その他 .....     | 129 百万円            |
| 小計            | <u>2,097 百万円</u>   |
| 評価性引当額 .....  | <u>△ 1,546 百万円</u> |
| 計             | 551 百万円            |
| 繰延税金負債        |                    |
| 圧縮記帳積立金 ..... | △ 1,835 百万円        |
| その他 .....     | △ 122 百万円          |
| 計             | <u>△ 1,957 百万円</u> |
| 繰延税金負債純額      | <u>△ 1,406 百万円</u> |

(関連当事者との取引)

1. 親会社

| 属性  | 会社等の名称  | 住所      | 資本金または出資金<br>(百万円) | 事業の内容<br>または職業 | 議決権の所有<br>(被所有)<br>割合(%) | 関係内容       |              | 取引内容                                    | 取引金額<br>(百万円)                  | 科目                               | 期末残高<br>(百万円)                            |
|-----|---------|---------|--------------------|----------------|--------------------------|------------|--------------|---|--------------------------------|----------------------------------|--|
|     |         |         |                    |                |                          | 役員等の兼任等(人) | 事業上の関係       |   |                                |                                  |  |
| 親会社 | 日本製鉄(株) | 東京都千代田区 | 419,524            | 鋼板、鋼管等の製造・販売   | (被所有) 直接 100%            | -          | 当社製品の販売並びに仕入 | 販売仕入<br>外注加工<br>連結法人税<br>等個別帰属額他<br>預入れ | 13,033<br>12,479<br>8,952<br>- | 売掛金<br>買掛金<br>未収入金<br>未払金<br>預け金 | 1,597<br>7,384<br>202<br>1,492<br>31,692 |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)①営業取引については、市場実勢等を勘案して、毎期価格交渉の上決定しております。

②預け金に関わる取引金額は、資金の預入れ及び引出しが反復的に行われるため、純増減額を記載しております。

2. 子会社及び関連会社等

| 属性  | 会社等の名称              | 住所                 | 資本金または出資金<br>(百万円)  | 事業の内容<br>または職業 | 議決権の所有<br>(被所有)<br>割合(%) | 関係内容       |                    | 取引内容         | 取引金額<br>(百万円)    | 科目                          | 期末残高<br>(百万円)          |
|-----|---------------------|--------------------|---------------------|----------------|--------------------------|------------|--------------------|--------------|------------------|-----------------------------|------------------------|
|     |                     |                    |                     |                |                          | 役員等の兼任等(人) | 事業上の関係             |              |                  |                             |                        |
| 子会社 | 日鉄鋼管ファインチューブ(株)     | 徳島県板野郡             | 90                  | 鋼管事業           | (所有) 直接 88.2             | -          | 当社製品の販売並びに仕入、資金の借入 | 販売仕入<br>短期借入 | 950<br>30<br>250 | 売掛金<br>未払金<br>短期借入金<br>未収入金 | 308<br>3<br>2,231<br>3 |
| 子会社 | ニッポン・スチール・パイプ・インディア | インド共和国ラジャスタン州ニムラナ市 | 2,180<br>(百万インドルピー) | 鋼管事業           | (所有) 直接 66.6             | 2          | 借入債務の保証            | 債務保証         | 128              | -                           | -                      |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)①営業取引については、市場実勢等を勘案して、毎期価格交渉の上、決定しております。

②短期借入金に関わる取引金額は、資金の預入れ及び引出しが反復的に行われるため、純増減額を記載しております。

③借入金の利率はTIBORをベースに合理的に決定しております。

④ニッポン・スチール・パイプ・インディアに対する債務保証は、金融機関からの借入金に対して債務保証をしたものであり、保証料を受け取っておりません。

3. 兄弟会社等

| 属性          | 会社等の名称      | 住所      | 資本金または出資金<br>(百万円) | 事業の内容<br>または職業 | 議決権の所有<br>(被所有)<br>割合(%) | 関係内容       |         | 取引内容    | 取引金額<br>(百万円) | 科目   | 期末残高<br>(百万円) |
|-------------|-------------|---------|--------------------|----------------|--------------------------|------------|---------|---------|---------------|------|---------------|
|             |             |         |                    |                |                          | 役員等の兼任等(人) | 事業上の関係  |         |               |      |               |
| 親会社の<br>子会社 | 日鉄ファイナンス(株) | 東京都千代田区 | 1,000              | 金融業            | なし                       | -          | 売上債権の売却 | 売上債権の売却 | 1,319         | 未収入金 | 9,431         |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)①日本製鉄グループ内の債権流動化を図る上から、当社は日鉄ファイナンス(株)と「売掛債権売買基本契約書」を締結し当社の売掛債権を日鉄ファイナンス(株)に譲渡しております。なお、取引の実態を明瞭に開示するため、取引金額については、純増減額を記載しております。

②営業取引については、市場実勢等を勘案して、毎期価格交渉の上決定しております。

(1株当たり情報)

|               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 1株当たり純資産額  | 2,173.88 円   |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 136.46 円     |
| (算定上の基礎)      |              |
| 当期純利益         | 4,459 百万円    |
| 普通株式に帰属しない金額  | - 百万円        |
| 普通株式に係る当期純利益  | 4,459 百万円    |
| 普通株式の期中平均株式数  | 32,676,977 株 |

(収益認識に関する注記)

1. 収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。